

ジムニー茶屋

Kiwakoto 本店開催

職人茶会

Kiwakoto に関わってくださっているクラフツマンが手掛ける「茶碗」でもてなす茶会。この日のために選んだ茶碗の中から、お客様ご自身でご使用されたいものをお選びいただきます。手に取った印象や、茶の色がどう映えるか想像しながら道具を選び、実際に使う楽しみを。



ご参加費

2,000 円 (税込)

菓子

下鴨茶寮のシェフが特別な逸品を準備いたします。

日時

1月21日(金) 15:00-18:00 (30名様迄)

1月22日(土) 11:00-17:00 (50名様迄)

上記記載のお時間中、いつでもお越しください。準備の都合上、ご来店人数を事前にお知らせください。

※Kiwakoto 本店の営業時間は 10:30-18:30 です。

特別展示販売

1月7日(金) - 31日(月)

佐々木虚室氏、加藤丈尋氏、土淵善垂貴氏、面村徳泉氏の作品を展示・販売いたします。モダンな逸品を取り揃えておりますので是非ご来店くださいませ。



茶人

三窪 笑り子 (茶名 宗笑)

クラフツマン

佐々木虚室 加藤丈尋

土淵善垂貴 面村徳泉



Kiwakoto

Kiwakoto本店

京都市中京区河原町通二条上る清水町ABビル1階

TEL | 075-874-3820

MAIL | info@kiwakoto.com

OPEN | 10:30 - 18:30



茶人

三窪 笑り子 (茶名 宗笑)

茶名 宗笑、Tea Knot 代表。1992 年 大阪府堺市出身。幼少より茶道を始める。
2014 年 学校法人裏千家学園茶道専門学校 卒業。さかい利晶の杜立ち上げに参加、茶の湯関連の責任者を務める。2017 年 独立。同年に京都市北区 陶々舎にて茶道教室を開く。2020 年 Tea Knot を創業。
第 8 回上賀茂アートプロジェクト 席主、公益財団法人 有斐斎弘道館 十周年記念月釜亭主、イギリスの語学学校にて茶道ワークショップ、など国内外で茶の湯の楽しみを広げている。



クラフツマン

佐々木 虚室

全国でも数少ない千利休の時代につくられた楽茶碗の技術を受け継ぐ窯元。

1964 年・京都・亀岡生
1983 年・大阪芸術大学芸術学部工芸学科に入学
1985 年・京都府立陶職業訓練校に入校
1986 年・同校修了の後、父佐々木虚室のもと技術習得に励む
1996 年・紫野大徳寺五百二十世住持同寺第十四代管長福富雪底老師より窯名、帰来窯を拝受以来、帰来窯茶陶の制作に励む
2003 年・大丸博多天神店にて初個展以降、全国各地にて個展開催
2011 年・虚室襲名 新宿京王百貨店にて襲名記念展以降、全国各地にて襲名記念展
2014 年・台北市にて海外初個展
2019 年・パリ、アムステルダムにて楽焼ワークショップ、個展開催

加藤 丈尋

釉薬の研究を重ね、「色」の表現にこだわりをもつ。

1968 年・京都市生
1987 年・京都府立陶工高等技術専門学校卒業
2016 年・第 6 回日・中・韓芸術展覧会 (中国・上海)
2018 年・第 28 回工芸美術「日工会展」日工会賞受賞
Festival ARE The 2018 (仏・パリ、英・オックスフォード)
2019 年・第 25 回日本陶芸展 入選 / 第 12 回 現代茶陶展 入選 / 第 29 回 工芸美術「日工会展」日工会奨励賞受賞 / 第 8 回 菊池ビエンナーレ 入選 / “京都工芸の精華 2019” (米・ボストン、京都) / 改組 新 第 6 回 日展 特選受賞
現在・日展会友 / 京都工芸美術作家協会会員 / 作家集団 工芸 京都同人 / 日工会評議員 / 創工协会会员 / 京焼・丈夫窯 主宰

土淵 善亜貴

世界に伝わる陶芸技術を取入れ、土の良さを引き出す表現方法を追求する

1980 年・京都生
2003 年・同志社大学 美学及び芸術学科 卒業
2010 年・京焼・清水焼窯元・陶葬 4 代目当主を継ぐ
2018 年・曜変天目の再現に成功
2019 年・第 41 回京焼・清水焼展にて最高賞・経産大臣賞 受賞 / 土淵善亜貴ギャラリー オープン
2020 年・第 49 回日本伝統工芸近畿展 入選 / 第 67 回日本伝統工芸展 入選 (パナソニック賞受賞) / 京都市から「未来の名匠」認定
2021 年・第 50 回日本伝統工芸近畿展 入選

面村 徳泉

五代続く窯元で、茶の湯の道具を中心に、京都らしい華やかな表現を得意とする。

1969 年・京都・清水坂生
1991 年・福井工業大学工学部建設工学科 (空間芸術コース) 卒業
1992 年・京都府立陶工高等技術専門学校陶磁器成形科 修了
1993 年・同陶磁器研究科修了
1994 年・京都市工業試験場陶磁器コース本科修了
1995 年・同陶磁器コース専修科修了
1997 年・第 49 回京展、初入選
1999 年・京都府より、京もの工芸品技術後継者の認定を受ける
1995 年・徳泉工房にて茶陶制作に携わり、現在に至る
2019 年・五代面村徳泉襲名